

防災・危機管理コーナー

5月20日(水)11時、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた情報伝達試験が行われます。この試験は、全国一斉に行われ、防災行政無線から「これは、Jアラートのテストです。」とのメッセージが3回放送されます。

また、あびらチャンネルのデータ放送やホームページも緊急画面に切り替わります。

実際の災害等とお間違えないよう注意してください。

問合せ 総務課情報グループ ☎ 2511

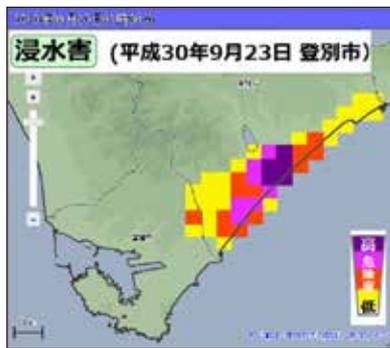
室蘭地方気象台からのお知らせ（危険度分布を活用して大雨災害から身を守る）

近年、全国各地で自然災害が頻発しています。特に、大雨により「土砂災害」や「浸水害」、「洪水害」などで多くの被害が発生しています。

気象台では、大雨により重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合に、「大雨警報（土砂災害・浸水害）」や「洪水警報」を発表して警戒を呼びかけるとともに、この発表に合わせて実際に地域のどこで危険度が高まっているかが一目でわかる「危険度分布」を気象庁ホームページで提供します。これにより、例えば大雨警報（浸水害）が発表されたときに、実際にどこで浸水害発生の危険度が高まっているのかが一目で確認できます。

自分の住んでいる地域に、「濃い紫色」や「薄い紫色」が表示された場合に、危険個所にいる場合は避難する必要があります。すでに周りに水が押し寄せると、状況によっては避難のための移動自体が危険となることもあります。その時は上の階の部屋や、崖から離れた部屋への移動することが必要です。

日頃から市や町が配布しているハザードマップや防災マップで自分のまちや住んでいる地域の大雨時に危険となる場所を確認しておくとともに、実際に大雨が予想された際には市や町から発令される避難指示などの情報に従うことはもちろんのこと、「危険度分布」を活用し自らが早め早めの避難を心掛け、大雨災害から身を守るようにしましょう。



【苫小牧医師会】日曜・祝日当番病院（市外局番 0144）

月 日	内科		外科		
	病院名	電話	病院名	電話	
5月	10日(日)	いちむら小児科医院	(67)1111	同樹会苫小牧病院	(36)1221
	17日(日)	いまい内科クリニック	(37)8686	苫小牧日翔病院	(72)7000
	24日(日)	苫小牧呼吸器内科クリニック	(35)0002	とまこまい脳神経外科	(75)5111
	31日(日)	苫小牧消化器外科	(51)6655	苫小牧消化器外科	(51)6655
6月	7日(日)	沖医院	(32)8870	みらい整形ペインクリニック	(53)7100

安平町ホームページでは、苫小牧歯科医師会の休日当番医を確認することができます。

URL=<https://www.town.abira.lg.jp/kurashi/yakan-kyujitsu>